



# 成田ロータリークラブ 週報



ROTARY SHARES

ロータリーは 分かちあいの心  
国際ロータリー2007～08年度会長 ウィルフリッド・ウィルキンソン

第 2300 回例会 平成19年11月16日(金)

点 鐘	小川 賢 会長
ロータリーソング	それこそロータリー
四つのテスト	山田 会員
お客さま紹介	成田コスモポリタン RC 諸岡様 越川様
ニコニコBOX	小川会長 諸岡会員 平会員 工藤会員 松田会員
新入会員入会式	大木 和 様(大木司法書士事務所)
会長挨拶	小川 賢 会長

皆様こんにちは、本日は会長報告とさせていただきます。

11月3日 第10回国際こども絵画交流展表彰式が成田山で行われました。成田市・成田山・商工会議所をはじめ20団体の特別賞が用意され、成田ロータリークラブ賞は豊住小2年生の佐久間美菜さんでした。題材はお地蔵さんでした。(協賛金2万円)

9日 成田山新勝寺参拝と移動例会、成田山総門建立に際し50万円を志納、家族を含め50名が参加しました。成田ケーブルテレビで放映されました。

9日 特別委員会の指名委員会・内規規定委員会が合同で開催されました。定款・細則変更について30日の理事会に答申していただきます。

14日 印西ロータリークラブより、CLPを実施した現状を卓話として聞かせて欲しいとの要望があり、私がお話して参りました。

17日 18:00 会員増強・退会防止委員会を開催します。

22日 成田商工会議所・成田市観光協会共催の平成19年度永年勤続優良従業員表彰、成田エクセルホテル東急に成田ロータリークラブとして出席します。(協賛金5万円)

23日 祝日のため休会です。

27日 18:00 奉仕プロジェクト・R財団米山記念奨学合同委員会が開催されます。

28日 10:00 成田山総門完成式典に小川と松田幹事で出席します。

30日 16:30 特別委員会の長期計画委員会を開催します。(50周年記念について)

17:00 理事会の開催 年次総会の提出議題について

18:00 点鐘夜間移動例会を扇屋旅館で開催いたします。

成田国際空港株式会社代表取締役 社長 森中小三郎様に卓話していただきます。

12月7日 12:30 点鐘月初め例会及び年次総会(成田ビューホテル)

12月12日 18:30 点鐘「忘年家族例会」の開催(成田エクセルホテル東急)

(14日は12日に振り替えです)



1 2月13日 第9分区第4回 会長・幹事会(印西RCがホストクラブ)の開催

1 2月17日 成田全日空ホテル ANAクラウンプラザホテル成田として新たに営業開始のご案内(小川・松田出席)

1 2月21日 最終例会 2007年度を振り返って、内容は協議中です。

去る11月9日、奉仕プロジェクト委員会の企画によります社会奉仕、成田山坊入りについて一言所感を述べさせていただきます。

過日の成田山のご接待は特別の対応でありました。「ローマは一日にしてならず」という言葉がありますが47年にわたる成田山と成田ロータリークラブのご縁を振り返って見ますと、近藤会員の資料に、認証状伝達式に成田高等学校講堂が、例会場に第一信徒会館を、事務所は成田山財団事務局を提供され、しかも多額の特別協賛金を頂戴して発足したと記述されております。

その時のチャーターメンバーは、成田山の檀家総代を始め門前町成田を支えていた方が多数参加されております。このような協力・信頼関係と、その後も成田山の諸事業にも成田ロータリークラブとしてご協力申し上げて参りましたご縁の結果だと思いました。この度、何人かの会員から「気づき」のアドバイスを頂き実現しました。今なお、成田クラブには檀家総代・壇頭をはじめ多くの協力者がおられます。そのお陰で素晴らしい経験をさせていただいたわけですが、何事によらず、先人の偉業を継続し、「時代時代の気づき」を大切にすることが、歴史であり伝統を築くのかなと感じた次第です。

## 委員会報告

### ・クラブ管理運営委員会 沢田 会員

1. 11月30日の例会は夜間例会とし扇屋で開催する。
2. 12月12日に忘年例会を開催する。(14日は12日に振替え)
3. 本日の例会終了後、クラブ会報委員のミーティングを行う。

### ・指名委員会 設楽 会員

本年度第1回指名委員会を11月9日に開催した。

1. 秋葉年度の幹事を指名する。
2. 51年度会長も本年度中に決定する。

### ・CLP委員会 設楽 会員

本年度第2回CLP委員会を11月9日に開催した。CLPの組織、理念に基づいての活動があまりみられず、従来どおりになりつつあるので是正したい。

1. 委員会をもっと頻繁に行ってほしい。年間の各行事を会員に割り振ってそれぞれ対処させましょう。
2. 委員会開催時には会長、幹事はもとよりCLP委員もなるべく参加し、方向性をともに考える。
3. 入会できそうな人物を多く掲げたので今後進めたい。
4. CLPに基づく行動をもっと強制してもいいのではないか。そうしなければクラブは

変わっていかないのではないか。

5. 長期計画委員会を開催し、現在までの数値目標に照らしての各委員会の活動をチェックする。

1分卓話 柴田 会員

「自殺及び復讐の制度（下）」について



幹事報告 松田 幹事

1. 多古 RC、佐原 RC の会報を回覧している。
2. 成田コスモポリタン RC の11月21日（水）の例会は11月18日～20日の親睦旅行に振替える。

卓話「アサハン川の開発計画について（概要）」 石井 清 会員

#### 1. アサハン川の概要

インドネシア共和国スマトラ島の北部、トバ湖から流れ出る唯一の川で流量は毎秒 100 トン。トバ湖は標高 900m に位置し、湖水面積 1,100 平方 km、貯水容量 32 億トンで水力発電所として理想的な条件を有している。



#### 2. 計画の経緯

第2次大戦前オランダが、第2次大戦中日本軍が、また第2次大戦後ソ連が計画したが、いずれも戦争、政変などで実現しなかった。その後昭和49年インドネシア政府と日本のアルミ精錬5社（住友アルミ、日経金、昭和電工、三菱軽金属、三井アルミ）が開発計画の基本事項に関する協定に合意した。アルミ精錬業界には大規模な発電所の建設の経験がないことから東京電力が技術協力を行った。

#### 3. ダム、発電所及び送電線の概要

ダムは調整ダム（重力式、高さ 31m）、シグラグラダム（重力式、高さ 49m）とタンガダム（アーチ式、高さ 82m）の3つ。発電所はシグラグラ発電所（地下式、244MV）とタンガ発電所（地上式、269MV）の2つ。また送電線は延長 120 km の超高压送電線である。

#### 4. 建設の概要

工期は7年弱（昭和51年7月着工、58年4月竣工）、また予算は4,110億円であった。

## 5. インドネシアでの生活

熱帯のため低地では24時間冷房が必要であるが、ダムサイトは標高900mで避暑地のような気候であった。現地には猛毒をもつ蛇がいて3年間の滞在中2人が噛まれ1人は指を切断した。

現地には日本の正月、イスラム教の正月、華僑の正月、クリスマスと4つの正月があり、運転手やメイドは宗教に関係なくは約1週間休むので、日本人は海外に出ていた。当時は日本までの航空運賃が往復100万円の時代でシンガポールやマレーシアに行くことが多かった。

## 6. 30年振りの視察旅行

昨年10月当時の仲間とその家族78名で現地を訪れた。そこで日本の技術がインドネシアに確実に移転されていることを確信した。

点 鐘 小川 賢 会長

### 出席表

会員数	出席義務者数	出席数	欠席数	出席率	前回補正
53	53	35	18	66.04%	

### MAKE UP CARD

氏 名	月 日	ク ラ ブ 名
平山 金吾 会員	11月8日	千葉中央20周年
設楽 正行、小川 賢、喜久川 登、秋葉 博行 諸岡 靖彦、松田 泰長 各会員	11月9日	CLP.長期計画・指名・内規規定 合同委員会
平山 金吾 会員	11月11日	地区米山委員会
平山 金吾 会員	11月12日	地区米山委員会
小川 賢 会員	11月14日	印西ローリークラブ
小川 賢、喜久川 登、松田 泰長、石川 憲弘 佐田 聖一、伊藤 正幸、吉野 重夫 各会員	11月16日	クラブ会報委員会

クラブ会報委員 担当：吉野 重夫

\* 詳しい例会内容を希望なさる方は、音声テープ・ビデオテープを御覧下さい。  
週報への投稿・御意見はクラブ会報委員長 伊藤まで  
E-mail [ito-kin-rice-m-i@if-n.ne.jp](mailto:ito-kin-rice-m-i@if-n.ne.jp) FAX 0476-22-5622

事務局 〒286-0106  
成田市取香560  
ホテル日航ウインズ成田内  
電話/FAX 0476-33-8786

例会場 ホテル日航ウインズ成田内  
電話 0476-33-1111  
例会日 金曜日 12:30  
例会出欠連絡先(直通)  
電話 0476-33-1105 FAX 0476-33-0225